

長野・依田窪福社会に行ってきました

【日程】

《7月4日》

- ・見学
- 『ともしび』
- ・意見交換会
- ・見学
- 『デイ鳥屋』
- 『デイ上本入』



《7月5日》

- ・見学
- 『G・H和田』
- 『デイ和田』
- 『デイ長久保』
- 『大門の家』
- 『デイ長門』
- 『居宅こすもす』
- ・事業報告会

《特養ともしび見学と意見交換会》
特養ともしび見学のあと、意見交換会の時間がありました。今回の発表テーマの“看取り”について貴重なご意見をうかがうことができました。

依田窪福社会の平成26年度第一回事業報告会に
かずさ萬燈会の代表として行ってきました。

長野新幹線にて上田に到着!!

メンバーは総勢8名

発表テーマ：ハートフルケア“看取り介護について”

発表者：市川英明、大崎暢久、森嶺子、阿藤浩子

同行者：仲居亜利砂、外山信恵、吉田和馬

*同行者は実践事例発表会発表者から選出

引率者：森洋子



《7月6日》

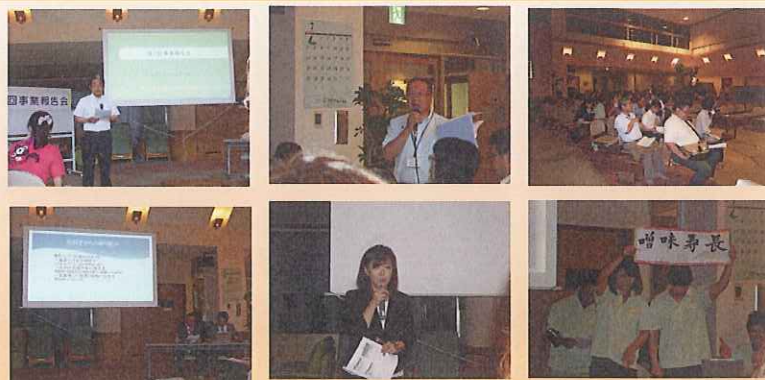
解散



《法人内事業所見学》 依田窪福社会の各事業所を見学しました。小規模事業所は隣家との垣根のない事業所もあり、地域とのつながりを感じました。住宅を改修した事業所は民家と変わりなく、利用する方にとってストレスが少ないものと思います。また、事業所により、野菜を育てる、漬物をつける、味噌を作る、など利用者様のそれまでの生活に近い活動を楽しんでいるのが印象的でした。

《事業報告会》

事業報告会は各事業所の独自の取り組みを発表する場となっており、今回は特養だけでなく在宅で行っている看取りの発表もありました。当法人の発表テーマの看取りと重ね合わせて有意義な報告会参加となりました。優秀賞は投票により、利用者様と一緒に味噌作りを発表したデイ長久保になりました。台湾からの留学生も参加されていました。



《終わりに》 今回、発表者・同行者含めて8名での参加となりました。見学や事業報告会への参加はもちろんですが、普段交流の少ない部署のメンバーと一緒に行動することで改めて法人の中の一人であることを意識し、一体感を得る良い機会となりました。【ちいたの平川・森】

